

要 望 書

「新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う学校休校に係る、放課後児童クラブの対応について」

大分県放課後児童クラブ連絡協議会

会 長 佐藤 久住

令和2年3月より、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、全国一斉に、学校が休校になりました。4月以降は、地域により学校再開の期日の差異はありますが、その間、医療機関従事者や仕事を休めない等の理由で、行き場を失う子どもたちが、安全安心して生活できるために、放課後児童クラブは開所を続けてきました。

その結果、放課後児童クラブは広く認知され、その必要性については、改めて地域社会が認めるものとなりました。一方、突然の一日開所が続く地域では、放課後児童クラブが元来抱える、人的物的な各種課題が顕著になり、現場の放課後児童支援員が疲弊する実態も多くみられました。

新型コロナウイルスについては、第2波襲来の兆しも見られ、終息に向けては見通しが全くたっていない。更なる感染拡大も十分に予測され、それに伴い学校をはじめとした公的機関に影響を与える可能性も十分考えられます。

そこで、3月からの放課後児童クラブが運営を続ける中で見えてきた課題から、下記の内容については、今後の対応を準備する必要があると考え、要望書として提出するようにしました。

杞憂に終わることを願いますが、万が一に備え、ご検討をよろしくお願い致します。

記

○ 感染拡大防止にかかる費用の計上に努めてください

- ・マスク、消毒液等、感染防止にかかわる物品の準備をしてください。
- ・「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」に係る、「衛星用品や感染防止のための備品」「職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費」については、各クラブで必要な事項に活用できるようにしてください。

○ 教育委員会と緊密な連携を図ってください

- ・子どもたちがクラブを利用する時間が通常同様となるように、午前中は学校を開校するように、県および市町村教育委員会へ、働きかけてください。
- ・学校施設を簡易に利用できるように、市町村教育委員会へ周知してください。
- ・学習補助員の派遣等、現場のニーズに応じた人的な支援を行うよう、市町村教育委員会へ周知してください。
- ・学校または地域に感染者が出た場合の連絡を、クラブにも早急に行う体制を、市町村教育委員会へ周知してください。

○ **放課後児童支援員の確保に努めてください**

- ・休校になった場合の予想利用児童数を把握し、それに応じた支援員を確保するための実態調査を、市町村担当課へ依頼してください。
- ・年収に上乗せされない、特別給付金の支給を、市町村に働きかけてください。
- ・「人材バンク」等のシステムを創設し、急な事態に向けて、放課後児童支援を配置できる準備に取り組んでください。

○ **放課後児童クラブに感染者が出た場合の対応を検討してください**

- ・「緊急対応マニュアル（仮）」を作成し、閉所等、クラブ単独で運営にかかわる事項を判断せざるをえない状況が生じないように、緊急時に備える要項を作成してください。
- ・感染者が出た場合の、マスコミ等の対応は、県または市町村の担当課が行うように、周知してください。

以上